

図書館だより

武雄高等学校 図書指導部

6月8日発行 NO.3

運動部のみなさん、制限された高校総体でしたが、お疲れ様でした。

例年に比べ早めの梅雨入りとなり、そんな雨の日の時期こそ時間を有効活用し、新聞・本にたくさん触れ「知識」・「教養」・「読解力」を身につけてください。

2階ホールでは、全国紙「朝日新聞」「日経新聞」「大学新聞」「東大新聞」、昨年度より導入しました海外紙「英字新聞」の他、最新号の雑誌も閲覧できます。ぜひ、昼休みや放課後を利用し現代社会の動きを知って、視野を広げましょう。

「新聞」・「雑誌」は、持ち出しは禁止です。コーナー内で読んでください。



朝日新聞

大学入試出題率1位の朝日新聞。ついで毎日新聞、日経新聞。「社説」や「オピニオン」「コラム」が取り上げられることが多いです。バックナンバーは、図書館で閲覧できます。



雑誌

「ダ・ヴィンチ」書籍に関連する雑誌。「ナショナルジオグラフィック」「ニュートン」「日経サイエンス」理系雑誌。

毎月特集を組まれています。面白い記事をチェックしてみてください。

バックナンバーは、図書館で閲覧できます。古い雑誌はお譲りコーナーを設置していますので、興味のある人はお取りください。

英字新聞

- the japan times weekend edition (毎週土曜発行)
- the japan times alpha (毎週金曜発行)

英字新聞の中でも、大学入試での出題率が高いジャパントイムズ。

本誌では、長文読解や時事問題の社説の出題率が高く、アルファは、多国籍のライターが週替わりで執筆するエッセイも取り上げられることが多いです。

クイズやクロスワードもあり、難易度も付いてチャレンジしやすいです。

バックナンバーは図書館で閲覧できます。一人10部まで1週間の貸出ができます。



* 新任の先生方のお薦めの本 *

紹介する2冊の本は、本校にありますのでぜひ興味のある方は図書館までどうぞ♪

『柔らかな心』 桂紹寿【著】(ビジネス社)

《おすすめのポイント!》

京都の鈴虫寺の住職が書かれた本で、仏教の教えを身の回りの生活に置き換えて書かれています。鈴虫寺を訪れたことをきっかけに読んだ本です。みなさんは、家に帰った時靴は揃えていますか?それは当たり前のこととしてできていますか?日常生活で当たり前のことを当たり前前にやっていく。人生はほんのわずかなことの積み重ねでできているそうです。きっとみなさんの悩みにもヒントを導いてくれる一冊かもしれません。



『これからの「正義」の話をしよう』 マイケル・サンデル【著】(早川書房)

《おすすめのポイント!》

政治哲学を専門とするハーバード大学のマイケル・サンデル教授と『正義』とはなにかを一緒に考えようという形式の本です。例えば「緊急事態宣言を発令することは正義か」と問われたらみなさんだったらどう答えますか?感染者数を抑える効果が期待される一方、飲食店等への大打撃は必至で経済に及ぼす影響が懸念されます。コロナ禍における正義とは?この本を読めばそんな問いのヒントをもらえるかもしれません。

これからの
「正義」の
話をしよう
いまを Justice
生き延びる
ための哲学
Michael J. Sandel
マイケル・サンデル



新刊図書案内



【小説】 人気シリーズ！続々入ってます。

《シャーロック・ホームズシリーズ》

『シャーロック・ホームズの思い出・帰還・最後の挨拶・事件簿・叢智』（アーサー・コナン・ドイル）

《新感覚ミステリ・ファンタジー オリンポスの神々と7人の英雄シリーズ》

『オリンポスの神々と7人の英雄 消えた英雄（1-上・下）』（リック・リオードン）

『オリンポスの神々と7人の英雄 海神の息子（2-上・下）』（リック・リオードン）

『オリンポスの神々と7人の英雄 アテナの印（3-上・下）』（リック・リオードン）

『オリンポスの神々と7人の英雄 ハデスの館（4-上・下）』（リック・リオードン）

『木曜日にはココアを』（青山美智子） **あなたの心も救われるやさしい物語。**

『鎌倉うずまき案内所』（青山美智子） **最後まで読むと、必ず最初に戻りたくくなります。**

『麦本三步の好きなもの（第2集）』（住野よる） **心温まる日常小説シリーズ待望の最新刊！**

『小説8050』（林 真理子）「引きこもり100万人時代」に必読の絶望と再生物語。

『走れ外科医 泣くな研修医（3）』（中山裕次郎） **現在放送中のドラマシリーズ第3弾。**

『ひとつむぎの手』（知念実希人） **命を縫い患者の人生を紡ぐ熱い医療小説。2019年本屋大賞第8位。**

『臨床の砦』（夏川草介） **著者が自らの経験をもとにした克明に綴ったドキュメント小説。**

『墮落論』（坂口安吾） **新たな視点と詳細な年譜によって迎える決定版評論集。**

『桜の森の満開の下・白痴 他十二篇』（坂口安吾）

『次郎物語（5）』（下村湖人） **佐賀県出身者！永遠不滅の教養小説最終巻。**

『チンギス紀（9）日輪』（北方謙三） **佐賀県出身**

『とにかくうちに帰ります』（津村記久子） **豪雨による帰宅困難者の心模様を描く、日々の共感にあふれた6編。**

『夏目漱石「心」を読み直すⅠ病と人間、コロナウイルス禍のもとで』（小森陽一）

『二葉亭四迷、森鴎外の代表作を読み直すⅡ近代小説の出発、立身出世主義の時代の失業と恋愛』（小森陽一）

『樋口一葉、幸田露伴の代表作を読み直すⅢ転換期の女性と男性、江戸と東京のはざまで』（小森陽一）

『志賀直哉の短編小説を読み直すⅣ小説の神髄が紐解いた神話と歴史のトリック』（島村 輝）

『小林多喜二の代表作を読み直すⅤプロレタリア文学の切り拓いた「時を撃つ」表現』（島村 輝）

『一篇の詩に出会った話』（P i p p o）「詩との出会い」で人生が揺さぶることもある。取って置き話。

【新書】



物理学者の頭はどうなっているの？面白く読み進めながら物理学の本質に迫る、スーパー科学エッセイ。
『物理学者のすごい思考法』（橋本幸士）

経済・IT・農政のプロたちが描く、新たな農業のビジネスモデルと力強い未来像。

『2025年 日本の農業ビジネス』（21世紀政策研究所/編）

日本にとって一番参考になるのは、最先端技術を駆使したイスラエルの農法を！

『日本を救う未来の農業 イスラエルに学ぶICT農法』（竹下正哲）

『戦争と農業』（藤原 辰史）

『老人はAI社会をどう生きるか』（平松 類）

『宇宙飛行士選抜試験 ファイナリストの消えない記憶』（内山 宗）

『原子力の哲学』（戸谷洋志）

『英文法再入門 10のハードルの飛び越え方』（澤井康佑）

【倫理学】

『苦しかったときの話をしようか 一ビジネスマンの父が我が子のために
書きためた「働くことの本質」』（森岡毅）

【社会科学】

『越えてみようよ！境界線—アフリカ・アジア、そして車イスで
考えた援助すること、されること』（村山哲也）

『檻を壊すライオン 時事問題で学ぶ憲法』（椋 大樹）

『子どもを守る言葉「同意」って何？YES、NOは自分が決める！』

（レイチェル・ブライアン）

『実力も運のうち 能力主義は正義か？』（マイケル・サンデル）

『がん哲学のレッスン 教室で〈いのち〉と向きあう』（樋野興夫）

【自然科学】

『ますますざんねないきもの事典おもしろい！進化のふしぎ』（今泉忠明）

『精神科医が教えるストレスフリー超大全』（樺沢紫苑）

【絵本】

『けんぼう絵本おりとライオン』（椋 大樹/作・今井ヨージ/絵）

『PEACE AND ME わたしの平和 ノーベル賞12人の生きかた』（アリ・ウィンター/文）